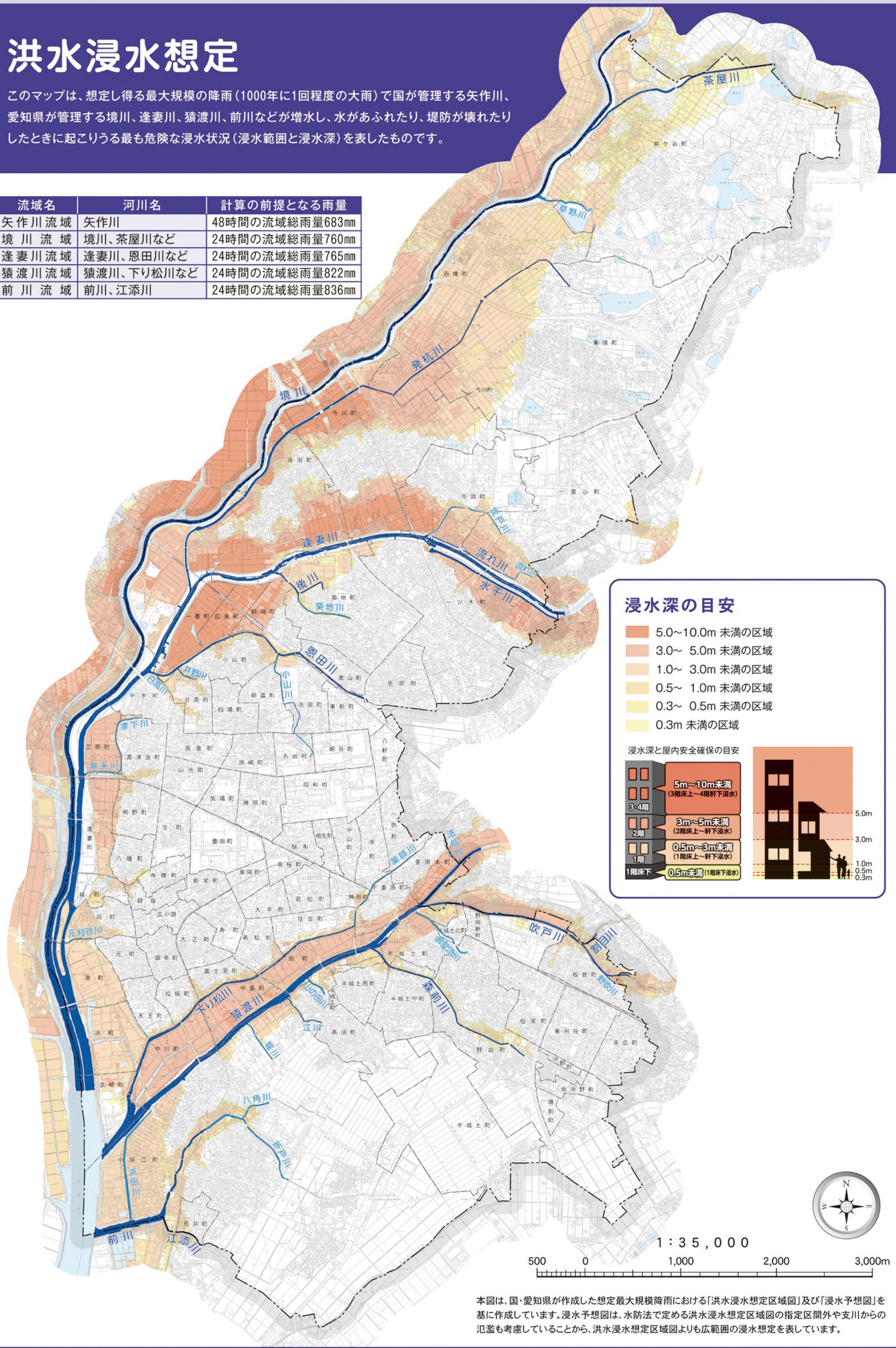


洪水浸水想定

このマップは、想定し得る最大規模の降雨（1000年に1回程度の大雨）で国が管理する矢作川、境川、逢妻川、猿渡川、前川などが増水し、水があふれたり、堤防が壊れたりしたときに起こりうる最も危険な浸水状況（浸水範囲と浸水深）を表したものです。

流域名	河川名	計算の前提となる雨量
矢作川流域	矢作川	48時間の流域総雨量683mm
境川流域	境川、茶屋川など	24時間の流域総雨量760mm
逢妻川流域	逢妻川、恩田川など	24時間の流域総雨量765mm
猿渡川流域	猿渡川、下り松川など	24時間の流域総雨量822mm
前川流域	前川、江添川	24時間の流域総雨量836mm



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 1.0~ 3.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.3~ 0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域

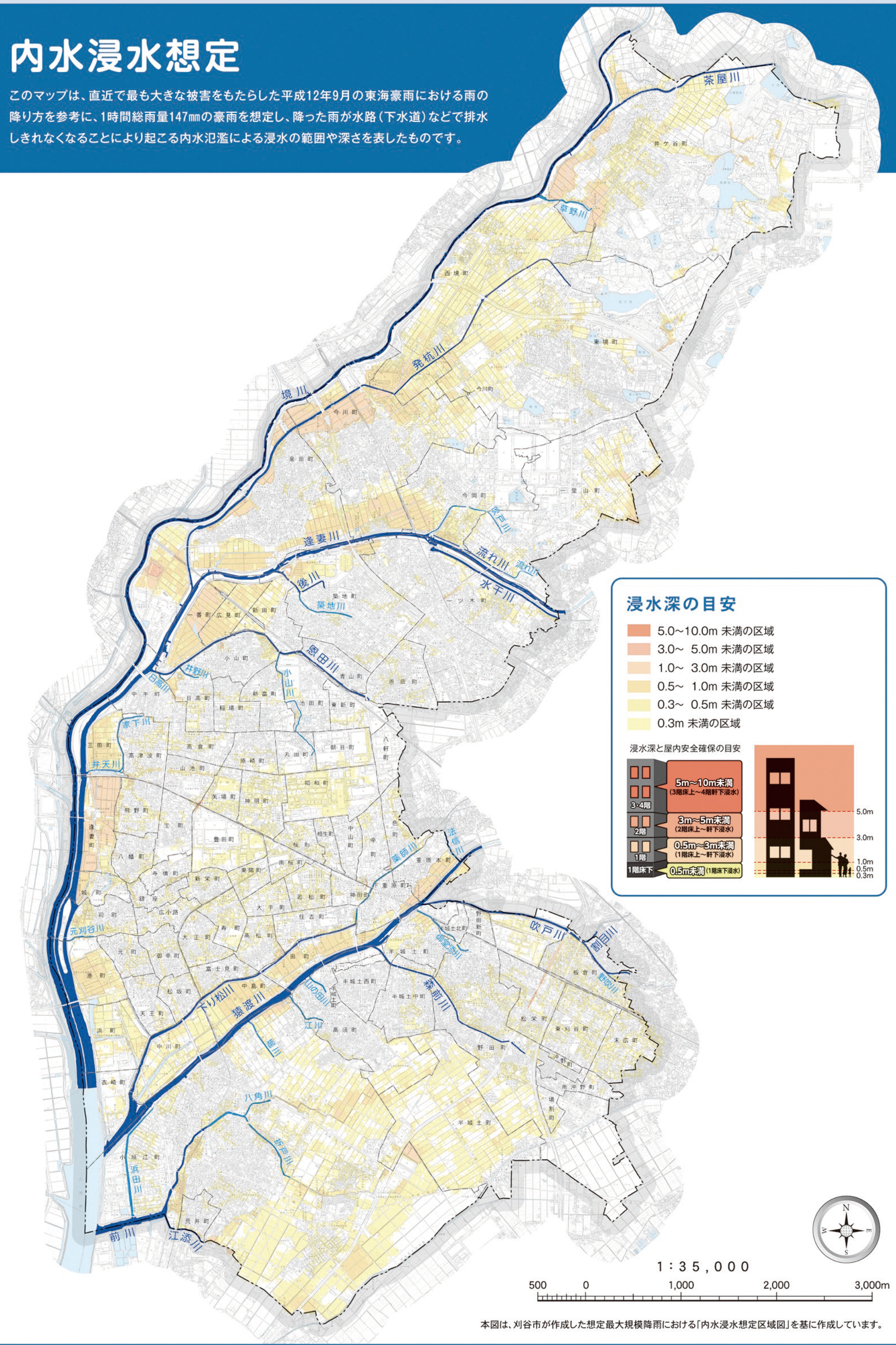
浸水深と屋内安全確保の目安

5m~10m未満 (3階以上~4階以下浸水)	3~4階	5.0m
3m~5m未満 (2階上~3階以下浸水)	2階	3.0m
0.5m~3m未満 (1階上~1階下浸水)	1階	1.0m
0.3m未満 (1階下浸水)	1階下	0.3m

本図は、国・愛知県が作成した想定最大規模降雨における「洪水浸水想定区域図」及び「浸水予想図」を基に作成しています。浸水予想図は、水防法で定める洪水浸水想定区域図の指定区域外や支川からの氾濫も考慮していることから、洪水浸水想定区域図よりも広範囲の浸水想定を表しています。

内水浸水想定

このマップは、直近で最も大きな被害をもたらした平成12年9月の東海豪雨における雨の降り方を参考に、1時間総雨量147mmの豪雨を想定し、降った雨が水路（下水道）などで排水しきれなくなるにより起こる内水氾濫による浸水の範囲や深さを表したものです。



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 1.0~ 3.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.3~ 0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域

浸水深と屋内安全確保の目安

5m~10m未満 (3階以上~4階以下浸水)	3~4階	5.0m
3m~5m未満 (2階上~3階以下浸水)	2階	3.0m
0.5m~3m未満 (1階上~1階下浸水)	1階	1.0m
0.3m未満 (1階下浸水)	1階下	0.3m

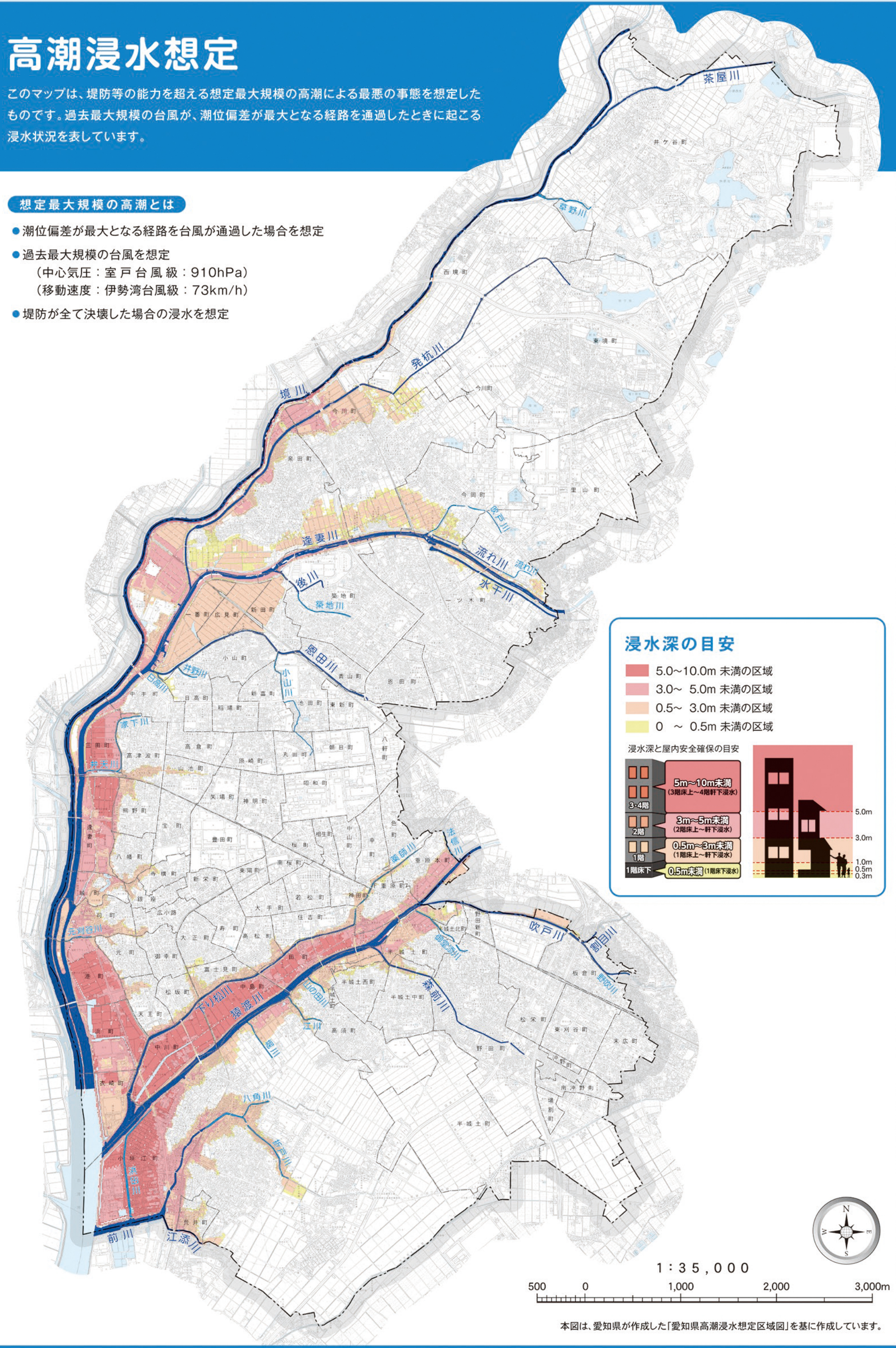
本図は、刈谷市が作成した想定最大規模降雨における「内水浸水想定区域図」を基に作成しています。

高潮浸水想定

このマップは、堤防等の能力を超える想定最大規模の高潮による最悪の事態を想定したものです。過去最大規模の台風が、潮位偏差が最大となる経路を通過したときに起こる浸水状況を表しています。

想定最大規模の高潮とは

- 潮位偏差が最大となる経路を台風が通過した場合を想定
- 過去最大規模の台風を想定
(中心気圧：室戸台風級：910hPa)
(移動速度：伊勢湾台風級：73km/h)
- 堤防が全て決壊した場合の浸水を想定



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 0.5~ 3.0m 未満の区域
- 0 ~ 0.5m 未満の区域

浸水深と屋内安全確保の目安

5m~10m未満 (3階以上~4階以下浸水)	3~4階	5.0m
3m~5m未満 (2階上~3階以下浸水)	2階	3.0m
0.5m~3m未満 (1階上~1階下浸水)	1階	1.0m
0.3m未満 (1階下浸水)	1階下	0.3m

本図は、愛知県が作成した「愛知県高潮浸水想定区域図」を基に作成しています。

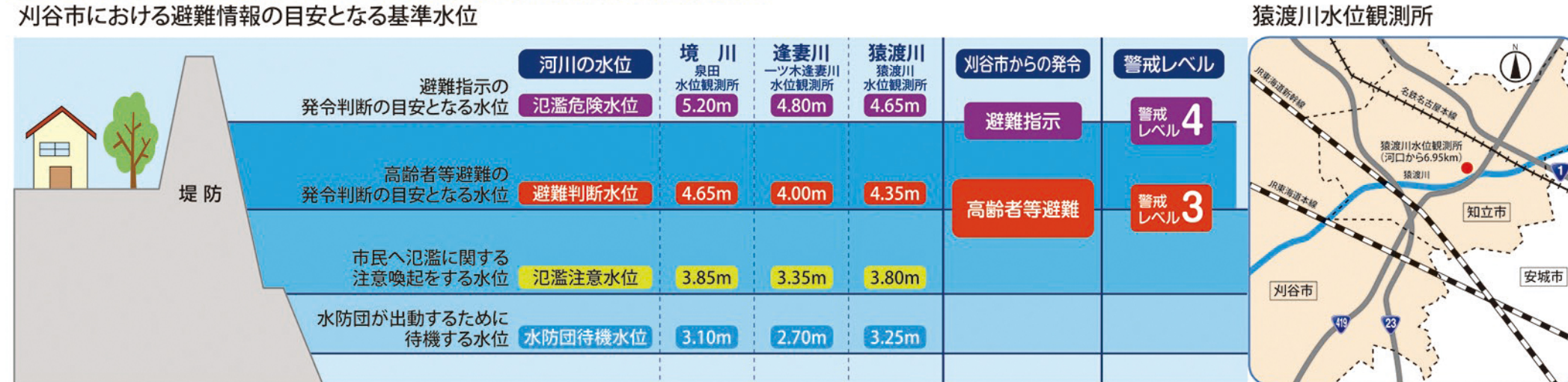
避難情報と防災気象情報

警戒レベルを用いた避難情報と防災気象情報

避難情報など

警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	命の危険があります。身の安全を可能な限り確保してください。	緊急安全確保 (刈谷市が発令)
警戒レベル4	速やかに危険な場所から安全な避難場所へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示 (刈谷市が発令)
警戒レベル3	避難に時間を要する人とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 (刈谷市が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報 洪水注意報など (気象庁が発令)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発令)

3河川洪水時(境川、逢妻川、猿渡川)における避難情報



防災気象情報の入手方法・伝達方法

防災気象情報を得る手段には、PUSH型(自動的に届く情報)と、PULL型(自分で取りに行く情報)の二種類があります。

プッシュ PUSH型(自動的に届く情報)

- 刈谷市メール配信サービス: 避難情報や気象情報等を、登録したメールアドレスに配信します。
- 刈谷市LINE公式アカウント: 市公式LINEアカウントにより刈谷市からのお知らせを配信しています。緊急時は避難情報等を配信します。
- 刈谷市防災ラジオ: 緊急地震速報や避難情報などの緊急情報をお知らせするためのラジオです。電源プラグをコンセントに差し込んで待機状態にしておけば、自動的に起動し、緊急放送が流れます。
- Yahoo!防災速報 ● 緊急速報メール(エリアメール) ● 防災行政無線 ● 広報車

フル PULL型(自分で取りに行く情報)

- 気象庁ホームページ: 雨量の動き(ナウキャスト)や危険度分布(キキクル)を確認することができます。
- 刈谷市防災気象情報: 刈谷市の雨量情報や気象情報等を確認することができます。
- 刈谷市ホームページ ● NHKデータ放送 ● KATCHネットワーク災害放送 ● PITCH FM 83.8MHz ● 国土交通省 川の防災情報 ● 愛知県 川の防災情報

風水害の事前の備え

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は?

スタート!

ハザードマップで自分の家があるところを確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?

- いいえ: 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどに住んでいる方は、刈谷市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい: 災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

※浸水の危険があっても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどに住んでいる方は、刈谷市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である

②浸水する深さよりも高いところにいる

③浸水しても水がひくまで我慢できる。水、食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

- いいえ: 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
 - はい: 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
 - はい: 警戒レベル3 高齢者等避難が発令されたら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)
 - いいえ: 警戒レベル3 高齢者等避難が発令されたら、刈谷市が指定している指定避難所に避難しましょう。
 - いいえ: 警戒レベル4 避難指示が発令されたら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)
 - はい: 警戒レベル4 避難指示が発令されたら、刈谷市が指定している指定避難所に避難しましょう。
- はい: 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
 - はい: 警戒レベル3 高齢者等避難が発令されたら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)
 - いいえ: 警戒レベル3 高齢者等避難が発令されたら、刈谷市が指定している指定避難所に避難しましょう。

(出典:内閣府ホームページ)